

高等学校学習指導要領との整合性  
(試験名：実用英語技能検定（英検）準2級)

① 高等学校学習指導要領との整合性

i) 試験の目的・出題方針について

<目的>

英検準2級は、4技能における英語運用能力（CEFRのA2レベル）を測定するテストである。

テスト課題においては、日常生活の話題・題材から社会性のある話題・題材が取り上げられ、それに対して技能に応じた多様な形式で出題される。これは、高等学校学習指導要領に示されている「情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力」や「事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力」を測定することにつながるもので、以下に示す科目の「1 目標」、「2 内容」、「3 内容の取扱い」との整合性が高い。

・コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ

このように、英語での理解の能力とともに表現の能力を測定することを目的とする英検準2級は、4技能における英語運用能力の育成を推進する高等学校学習指導要領の趣旨に沿ったものとなっている。

<出題方針>

英検準2級で出題される「日常生活の話題・題材から社会的な話題・題材」の分野・領域の例としては、次のようなものがある。

・趣味、旅行、買い物、スポーツ、映画、音楽、食生活、人物紹介、教育、歴史、環境、科学、言語・コミュニケーション、異文化、科学、自然など

テスト課題は、上記の4つの科目における「2 内容」の(1)に示されている様々な言語活動との関連を踏まえながら、場面・状況の適切さ、話題・題材のバリエーション、内容の抽象度の違いなどを考慮した上で作成され、それぞれの技能に応じた多様な形式で出題される。このような出題方針は、4技能における英語運用能力の育成を推進する高等学校学習指導要領の趣旨に沿ったものとなっている。

ii) 「聞くこと」において測定しようとする能力について

英検準2級のリスニングテストでは、日常生活における多様な場面を設定し、日常生活の話題・題材から社会性のある話題・題材を取り上げて、リスニング能力を測定している。

・日常生活の多様な場面・状況における会話の聞き取り

(例：家庭、学校、職場、地域（各種店舗・公共施設を含む）、電話、アナウンスなど）

・日常生活の話題・題材から社会性のある話題・題材に関するパッセージの聞き取り

(例：予定、趣味、旅行、スポーツ、映画、音楽、学校生活、物語、事物の紹介、教育、歴史など)

このような場面・状況や話題・題材に対して、以下のようなスキルが求められる多様な形式の質問が出題される。

- ・会話の展開を理解する。
- ・会話の概要、要点を理解する。
- ・会話の詳細な点を理解する。
- ・アナウンスの概要、要点を理解する。
- ・アナウンスの詳細な点を理解する。
- ・パッセージの概要、要点を理解する。
- ・パッセージの詳細な点を理解する。
- ・話者の意図や意見を理解する。

これらのスキルは、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」における以下の項目に示されている言語活動との関連するものであり、多様な話題・題材について情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする能力の育成を推進する高等学校学習指導の趣旨に沿ったものとなっている。

・「コミュニケーション英語Ⅰ」の「2 内容」の(1)のア

事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。

・「コミュニケーション英語Ⅱ」の「2 内容」の(1)のア

事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。

iii) 「読むこと」において測定しようとする能力について

英検準2級のリーディングテストでは、日常生活に関わる内容や社会性のある内容を理解する上で求められる語彙力を問う課題とともに、次のようなテキストを用いてリーディング能力を測定している。

- ・会話、Eメール、物語、説明、評論

このようなテキストに対して、以下のようなスキルが求められる多様な形式の質問が出題される。

- ・会話の展開を理解する。
- ・物語の展開を理解する。
- ・パッセージの概要、要点を理解する。
- ・パッセージの詳細な点を理解する。
- ・情報や考えの論理的な展開を理解する。

これらのスキルは、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」における以下の項目に示されている言語活動との関連するものであり、テキストに応じてさまざまな読み方の育成を推進する高等学校学習指導の趣旨に沿ったものとなっている。

- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」の「2内容」の(1)のイ  
説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- ・「コミュニケーション英語Ⅱ」の「2内容」の(1)のイ  
説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。

iv) 「話すこと」において測定しようとする能力について

英検準2級のスピーキングテストでは、日常生活の話題・題材から社会性のある話題・題材を取り上げ、次のようなテスト課題を通してスピーキング能力を測定している。

- ・パッセージの音読
- ・パッセージの内容に関する質問
- ・イラストに描かれた人物の行動描写
- ・イラストに描かれた状況説明
- ・社会性のある話題に関する質問

これらの課題は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」における以下の項目に示されている言語活動と関連している。また、テスト課題を通して、学習指導要領の「第3款 英語に関する各科目に共通する内容等」の1の[言語の働きの例]に示されている多様な言語機能を引き出すことが可能となり、高等学校学習指導要領の趣旨に沿ったものとなっている。

- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」の「2内容」の(1)のウ

聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。

- ・「コミュニケーション英語Ⅱ」の「2内容」の(1)のウ

聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。

- ・「英語表現Ⅰ」の「2内容」の(1)アとウ

ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。

ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。

- ・「英語表現Ⅱ」の「2内容」の(1)のア、ウ、エ

ア 与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。

ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。

エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。

スピーキング能力の評価は次の観点から行われる。

- ・発音、語彙、文法、語法、応答内容、情報量

これらは上記の4つの科目科目における以下の項目を反映するもので、高等学校学習指導要領の趣旨に沿ったものとなっている。

- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」の「2内容」の(2)のア

リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。

- ・「コミュニケーション英語Ⅱ」の「2内容」の(2)のアとエ

ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。

エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。

- ・「英語表現Ⅰ」の「2内容」の(2)のア、ウ、エ

ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと。

ウ 発表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し、実際に活用すること。

エ 聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自

分の考えをまとめたりすること。

- ・「英語表現Ⅱ」の「2内容」の(2)のアとウ

ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと。

ウ 発表の仕方や討論のルール、それらの活動に必要な表現などを学習し、実際に活用すること。

v) 「書くこと」において測定しようとする能力について

英検準2級のライティングテストでは、社会性のある話題・題材を取り上げ、次のようなテスト課題を通してライティング能力を測定している。

- ・社会性のある事柄に対して、受験者自身の意見とその理由を書く。(50～60語)

この課題は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」における以下の項目に示されている言語活動と関連している。また、テスト課題を通して、学習指導要領の「第3款 英語に関する各科目に共通する内容等」の1の[言語の働きの例]に示されている多様な言語機能を引き出すことが可能となり、高等学校学習指導要領の趣旨に沿ったものとなっている。

- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」の「2 内容」の(1)のイ  
聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。
- ・「コミュニケーション英語Ⅱ」の「2 内容」の(1)のイ  
聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。
- ・「英語表現Ⅰ」の「2 内容」の(1)のイとウ  
イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。  
ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。
- ・「英語表現Ⅱ」の「2 内容」の(1)のイとウ  
イ 主題を決め、様々な種類の文章を書く。  
ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。

ライティング能力の評価は次の4つの観点から行われる。

- ・内容、構成、語彙、文法

これらは上記に挙げた4つの科目における以下の項目を反映するもので、高等学校学習指導要領の趣旨に沿ったものとなっている。

- ・「コミュニケーション英語Ⅰ」の「2 内容」の(2)のイ  
内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。
- ・「コミュニケーション英語Ⅱ」の「2 内容」の(2)のイとエ  
イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。  
エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。
- ・「英語表現Ⅰ」の「2 内容」の(2)のイ  
内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと。
- ・「英語表現Ⅱ」の「2 内容」の(2)のイ  
論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた内容を読み返して推敲すること。

② 資格・検定試験の問題と学習指導要領の関連項目

パート名：聞くこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
第1部	(1)～(10)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
第2部	(11)～(20)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
第3部	(21)～(30)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。

パート名：読むこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
1	(1)～(20)	「英語に関する各科目に共通する内容等」 ア 語、連語および慣用表現 (ア) 語 a「コミュニケーション英語Ⅰ」にあつては、中学校で学習した語に400語程度の新語を加えた語 b「コミュニケーション英語Ⅱ」にあつては、aに示す語に700語程度の新語を加えた語
2	(21)～(25)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
3A	(26)～(27)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。
3B	(28)～(30)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。
4A	(31)～(33)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。
4B	(34)～(37)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。

パート名：話すこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
音読	パッセージの音読 (50語程度)	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
No.1	パッセージの内容についての質問	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。
No.2 No.3	イラストについての質問	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。
No.4 No.5	受験者自身の意見を問う質問	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) ア 与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。

パート名：書くこと

大問項目	小問項目	高等学校学習指導要領の関連項目
5	質問に対する回答を英文で書く	「コミュニケーション英語Ⅰ」 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、簡潔に書く。 「英語表現Ⅰ」 2 内容 (1) イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 「コミュニケーション英語Ⅱ」 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。 「英語表現Ⅱ」 2 内容 (1) イ 主題を決め、様々な種類の文章を書く。